## 社会資本総合整備計画 事後評価書

令和7年10月2日 計画の名称 魚津市における安全で安心な都市公園づくり 計画の期間 平成30年度~令和4年度(5年間) 交付対象 魚津市 計画の目標 魚津市の都市公園について、長寿命化計画を策定し、公園施設維持に係るトータルコストの削減を図り、計画的な修繕により利用者が安全で安心して利用できる公園施設整備を目指す。 計画の成果目標(定量的指標) ・市内の対象都市公園(27公園)における公園施設長寿命化計画の策定割合(平成30年度 0% → 平成30年度 100%) ・長寿命化計画に基づき、必要な改修・更新を実施した都市公園施設の割合(平成31年度 0% → 令和4年度 100%) 定量的指標の定義及び算定式 定量的指標の現況値及び目標値 備考 最終目標値 当初現況値 中間目標値 (H30当初) (R2末) (R4末) 計画策定割合 = (計画策定済公園 / 計画策定の必要な公園数) × 100 0% 100% 100% 対象公園数27公園(総合公園1 運動公園1 都緑公園1 街区公園24) 長寿命化計画に基づき、必要な改修・更新を実施した都市公園施設の割合 0% 50% 100% (長寿命化計画に基づいて改修・更新を実施した公園数) ÷ (長寿命化計画において改修・更新が必要と判断された公園数) × 100 効果促進事業費の割合 116 全体事業費 В D 0.0% Α 百万円 (A+B+C+D)百万円 百万円 百万円 百万円 C/(A+B+C+D)事後評価(中間評価) ○事後評価(中間評価)の実施体制、実施時期 事後評価(中間評価)の実施体制 事後評価(中間評価)の実施時期 令和7年10月 魚津市産業建設部都市計画課 公表の方法 角津市ホームページ 2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況 I定量的指標に関連する ・市内の対象都市公園27公園において、公園施設の長寿命化計画を策定したことにより、計画的・効率的な改築・更新が図られた。 ・長寿命化計画をもとに、施設の改修・更新をおこなうことで公園の利便性の向上が図られた。 交付対象事業の効果の発現状況 指標①市内の対 最終目標値 100% 象都市公園にお 目標値と実績値 ける公園施設長 に差が出た要因 寿命化計画の策 最終実績値 100% 定割合 Ⅱ定量的指標の達成状況 指標②長寿命化 計画に基づき、 最終目標値 100% 必要な改修・更 目標値と実績値 改修・更新の必要な施設が多く、長期計画を策定し改修・更新を平準化して実施した為。 に差が出た要因 新を実施した都 市公園施設の割 最終実績値 3 % Ⅲ定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)

## 3. 特記事項(今後の方針等)

今後も引き続き、公園施設の長寿命化計画に基づき、計画的・効率的な改築・更新を実施する。

## 参考図面(社会資本整備総合交付金)

